

2022年 2月 13日 《 聖 餐 式 》

主 日 礼 拝

①8:30am ②10:30 ③1:30pm ④7:00

司 会 ②白川 達男兄

奏 楽

祈 禱 ②石井 秀人兄

賛 美 聖歌232番 ～心が疲れた時～

十 戒

聖書朗読 サムエル記下7章1～12節

特別賛美 サラ・ナオミ会

メッセージ 「神様の“希望”の約束」

石井 潤 牧師

聖 餐 式 賛美「主イエスの十字架の血で」

献 金 聖歌229番 ～アメイジング・グレイス～

祝 禱

お知らせ 〔司会者〕

賛 美 ～平和初めて知った～

☆礼拝にお越しくださった皆様の心よりご歓迎いたします！☆
《今週のお知らせ》

★本日も礼拝の恵みを感謝します。今週も主の守りと助けをお祈り致します！

☆今週の祈り会：○早天祈祷会：明朝6時～。◎祈祷会：木曜午前10時半～
夜7時半～（大和の祈祷会映像に参加）○準備祈祷会：土曜夜8時～。

★木曜午後2時から、上田市大手の石井兄姉宅にて家庭集会が行われます。

☆来週の日曜礼拝も4回行います。〈司：白川 達男兄／祈：石井 洋子姉〉。

◎今後の主な予定：卒業祝福式3／6・20（日）、信徒懇談会3／27（日）

☆一年に一回聖書を完読できる！ Bible Reading Plan [2/13- /20]

Date	日	月	火	水	木	金	土	日
旧約	レビ記 8-9	10-11	12-13	14-15	16-17	18-19	20-21	22-23
新約	マタイ 27:1-26	:27-46	:47-66	28	マルコ 1:1-20	:21-45	2	3
チェック	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇	〇〇〇

「神様の“希望”の約束」

～神様がくださる希望の力強さ～

「それだけではなく、患難をも喜んでいる。なぜなら、患難は忍耐を生み出し、忍耐は錬達を生み出し、錬達は希望を生み出すことを、知っているからである。そして、希望は失望に終わることはない。なぜなら、わたしたちに賜わっている聖霊によって、神の愛がわたしたちの心に注がれているからである。」
ローマ人への手紙5章3～5節

“錬達”という言葉はなじみのない言葉ですが、他の聖書では、“練られた品性”“筋金入り”と訳されたりしています。英語の聖書では、“PROVEN CHARACTER”と表現されていますが、“PROVEN”は“PROVE”の過去分詞形で、「(真実であることを)証明された」とか、「試された」という意味があります。いわゆる、試練や忍耐によって、私たち自身が火を通過した陶器のように、また、熱や水によって整えられた日本刀のように鍛えられてより完成形として造り替えられるということを意味しています。

新型コロナの問題は本当に中々収まらず、私たちの忍耐力も限界を超えているような状態です。ある人(お医者様でしょうか)はニュースの中で、感染者の人数を読み上げることは何の意味もないと強い口調で訴えていました。それほどに私たちはその人数を聞くたびにため息しか出ないような状況でもあります。

しかし、神様はそんな私たちをこのコロナの問題によってより完成されたキリスト者、福音を伝える者としてお整えくださっている部分を感じています。そして、その先にある希望は決して失望に終わることはないということを体験できるようになると信じています。コロナの現場におられる方々、特に医療関係者のために切実にお祈り致します。

私たちはどんなときも平穏無事で穏やかに暮らしたいと願いますが、実はそういう状況では、私たちは整えられないのです。だからこそ、試練や訓練、苦しみや忍耐を必要とするということがあるのです。

またローマ書を書いたパウロは、他のコリント書では、「もしわたしたちが、この世の生活でキリストにあって単なる望みをいただいているだけだとすれば、わたしたちは、すべての人の中で最もあわれむべき存在となる。(1コリント15:19)」と語り、復活の希望を持っていることの力強さを語っています。私たちに与えられている希望は「単なる希望」ではなく、「絶対的な希望」「復活の希望」「永遠に至る希望」「永遠の命の希望」です。この希望の世界を「福音」と呼びます。世の中にはこの希望がありません。すべてのニュースは「Good News」ではなく「Bad News」でしかありません。そこには絶対的な希望は語られないからです。聖書こそ、教会こそ、クリスチャンこそがその希望を語っているのです。